

## 春闘ガンバロー 雇用を守れ、賃金引き上げを



2011年春闘、大手企業の自動車や電機では労使交渉が2月行なわれ、要求書を提出。経営者側は組合要求の賃金引き上げを拒んでいます。

経営者側は組合要求の賃金引き上げを拒んでいます。

先進資本主義国のなかで、日本経済の回復の遅れが際立っています。内閣府発表(2/14)の10~12月の国内総生産(GTP)速報値は、年率で前期比1.1%マイナスとなっています。エコカー補助金制度の終了、たばこ税の増税などの影響から、個人消費が大幅に減少しています。大企業の内部留保は244兆円です。大企業優遇のさまざま制度の見直しや、儲けの一部を労働者へ還元することで、経済も雇用も回復させることが十分可能です。

## 非正規労働者、2年ぶりに増加 失業は長期化する傾向

総務省が2月21日、発表した労働力調査の結果、パートやアルバイト、派遣社員など非正規雇用者の全雇用者に占める割合が2010年平均で34.3%。2002年以降で最大。非正規の割合は前年大幅に減っていたが増加は2年ぶり。引き続き雇用の調整弁になっています。

雇用者数は5111万人、前年より9万人増。正規雇用は25万人減って3355万人、過去最少。非正規雇用34万人増えて1755万人、08年に次ぐ多さとなる。非正規雇用の割合、男性18.9%、女性53.8%非正規雇用のうちパート、アルバイトが前年から39万人増えて1192万人、派遣労働者は12万人減となり96万人。

2010年平均の完全失業者数334万人のうち、1年以上の失業者は前年から26万人増えて121万人。3年連続の増加。(資料・2/22朝日新聞の記事より)

## 支部の動き

### CU文京支部「激励と交流の集い」

2月25日、新規組合員の激励を目的に、集いが区民センターで開かれました。2人の新組合員と先輩組合員合わせて16人が集まりました。



区労協の遠藤議長の挨拶、JMIUの舛谷さんは、個別紛争の事例を説明しての挨拶がありました。支部が支援している新組合員のAさんの未払い問題は解決、Bさんも会社との交渉中。参加者からも多数発言があつて有意義な集いとなりました。(文京区労協のブログより)

### CU港支部「全労連共済」の説明会

3月5日、鈴木支部長をはじめ16人が参加して説明会。東京労働共済会平山理事長の「全労連共済とは」と、東京労働共済会の秋葉事務局長から制度の説明を行い、交通共済、火災共済、自動車共済、行事共済などに質疑がありました。

その結果、交通共済の加入1人、自動車の加入希望2人、生命共済の加入希望1人と全労連共済への関心が高くなっています。

港区労連高橋事務局長より「花畑牧場」の整理解雇問題の取り組み、「CU港」への加入が報告されました。新しい「組織共済」への「CU港」としての加入も提起されました。

説明会終了後、新加入組合員の歓迎を兼ねた懇親会が開催されました。